

12月定例会号

市議会だよりは2月、5月、8月、11月の第2土曜日(定例会号)、1月1日(新年号)に発行します。
今回は2月定例会が開催予定です。



いちかわ

市議会だより

12月定例会

市長提出議案14件を可決

補正予算は低所得世帯に対する重点支援給付金に係る経費など



市川市の魅力を知ることができる「いちかわかるた」

市議会は、令和5年12月定例会を12月1日から12月18日まで開催しました。

12月定例会では、市長から、「市川市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部改正について」、「市川市国民健康保険条例の一部改正について」、「令和5年度市川市一般会計補正予算(第6号)」などの議案11件と報告2件が提出され、これらを一括議題として8会派が代表質問を行いました。また、追加議案として、「令和5年度市川市一般会計補正予算(第7号)」、「市川市手数料条例の一部改正について」、「国府台公園野球場整備工事請負変更契約について」の議案3件も提出されました。議員からは、「国における2024年度教育予算拡充に関する意見書の提出について」、「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書の提出について」などの発議案6件が提出されました。その他、請願の審議や24人の議員による一般質問を行いました。

本会議での採決の結果、追加議案を含む市長提出議案の14件をいずれも原案通り可決あるいは同意し、他、専決処分承認を求める報告2件をいずれも承認しました。また、議員提出議案については、提出された6件のうち、意見書案4件を可決、2件を否決しました。その他、請願2件をいずれも採択しました。(代表質問は2~4面、一般質問は5~7面、審議結果一覧は8面に掲載)

◆主な議案

○市川市国民健康保険条例の一部改正について

地方税法の改正に伴い、出産被保険者の産前産後期間における国民健康保険税の所得割額及び被保険者均等割額を減額するものです。

○令和5年度市川市一般会計補正予算(第6号)

一般会計補正予算(第6号)は、歳出において、いちかわかるたの増刷に係る印刷製本費、国府台公園野球場再整備事業費本年度支出額、いちかわかるたに係る経費、子ども医療扶助費、塩美歩道橋改修工事費など、歳入において、子ども医療費助成事業補助金、体育施設整備事業債、義務教育施設整備事業債など、それぞれ18億5244万円を追加し、歳入歳出の総額を1734億7843万円とするものです。

【主な質疑】

「いちかわかるた」について、どのような配食の方法を想定しているのか。また、事業者は公募により選定することだが、事業者数及び実施日数はどの程度を想定しているのかとの質疑に対し、「配食の方法については、飲食業の許可のある施設で調理したものを、その場で食べてもらうことを想定している。また、事業者数及び実施日数については、公募により3事業者程度を選定し、隔日の月水金で、ひと月当たり12日実施することを想定している」との答弁がなされました。また、「今回増刷する『いちかわかるた』は、全額販売する予定なのか。また、インターネットを活用した販売については検討したのか」との質疑に対し、「今回販売を予定しているのは、1000部程度である。なお、そのほかのものについては、私立小学校3年生の児童や特別支援学校のほか、放課後保育クラブ等への配布を予定している。また、当初予算で製作したかるたの一部をふるさと納税の返礼品としたことを踏まえ、インターネットを活用した販売の利点を勘案の上、今後の販路の拡大について検討したい」との答弁がなされました。

○令和5年度市川市一般会計補正予算(第7号)

一般会計補正予算(第7号)は、歳出において、低所得世帯に対する重点支援給付金に係る経費、歳入において、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金それぞれ31億9千万円を追加し、歳入歳出の総額を1766億6843万円とするものです。

【主な質疑】

「前回の低所得世帯に対する重点支援給付金において、郵送で申請をしたが給付金を受け取ることができなかったとの市民の声があるが、本給付金の給付に際して、そのような未申請者へのアプローチは何か考えているのか」との質疑に対し、「未申請の方へのアプローチについては、可能な限り申請の漏れがないようにしていきたいと考えている」との答弁がなされました。

○指定管理者の指定について

令和6年4月1日から市川市文化会館、市川市行徳公会堂、市川市若澤カーデニングラリー及び市川市木内ギャラリーを管理する指定管理者を指定するため、市議会の議決を求めるものです。